

## きっぱり断る勇気を持ちましょう！

20歳になると、未成年者のような保護はありません。商品やサービスはよく考えて、安易に契約しないようにしましょう。



★消費生活センター業務時間  
時間・場所  
月～金 8時30分～17時  
(来所は9時～16時)  
本庁舎1階 消費生活相談室  
相談専用電話 ☎ 574-2233

● SNSで知り合った女性に連れて行かれた事務所です。全国的消費生活センターなどに寄せられる相談をみると、20歳になった若者（成人）からの相談件数は、未成年者と比べて多く、その契約金額も高額です。また、「サイドビジネス」や「マルチ取引」「エステ」が上位になるという特徴があります。

● 未成年者が行った親権者の同意がない契約は原則として取り消すことができますが、成人になると未成年者のような保護はありません。さらに、社会経験が乏しい若者を狙う、悪質な業者による消費者トラブルも発生しています。

### 相談事例

● SNSで知り合った女性に連れて行かれた事務所です。

● 友人に儲かる話があると言われ、仮想通貨の投資のような契約をしたが、解約したい。友人に誘われ投資用教材を契約したが、消費者金融の返済も困難なので解約し、返金してほしい。

● エステで契約した際は未成年であったが、20歳になってから契約したことにされた。

### 消費者へのアドバイス

● 契約責任を負う成人であることを自覚し、安易な気持ちで契約してはいけません。きっぱり断ることも勇気です。「今日なら安くなる」などと言われ契約をせかされても、その場で契約しないようにしましょう。また、簡単に大金を得られることは通常あり得ません。投資話などのうまい話をうのみにしないようにしましょう。

不安に思ったり、トラブルにあたりた場合は、伊達市消費生活センターにご相談ください。

## 地域の魅力 ふる里再発見

### 伊達政宗生誕450年記念 伊達政宗と伊達市

#### 第3回 中世伊達氏の発展と安定する秩序

室町時代から戦国時代にかけて、諸大名が力を注いだことの一つに、秩序の安定があったでしょう。これは、下剋上などといった戦国時代の一般的なイメージとは、かけ離れているかもしれません。しかし、遺跡から読み取れるイメージは、一般的に考えられる戦国時代のイメージとは違った動き方を示しています。

そこで、発掘された梁川城跡の姿を見てみましょう。梁川城跡は、鎌倉時代から戦国時代の前半にかけて伊達氏の本拠地として機能した場所です。この時の伊達氏の本拠は、一辺100m程の四角い形をした館であったことが発掘調査から明らかとなってきました。この館には、戦国時代の城跡に見られるような戦闘に伴う防御や攻めるための構造を積極的に読み取ることはできません。その代わりとして読み取れることは、時代が進むにつれ、規模を拡張していく館の姿や量が増していく出土品の姿です。このことは、一体、何を物語るのでしょうか。伊達氏は、南北朝の動乱を経て、室町時代、そして戦国



梁川城本丸・庭園跡（復元模型）  
県立博物館展示物

時代と南東北における自身の立場や権威を明確なものとし、伊達氏の経営する領域の安定化を図っていきます。鎌倉時代、奥羽を任された鎌倉御家人の一人にすぎなかった伊達氏が、室町時代以降、その権威を高め、安定化を図っていた姿と、そのピークの一つが伊達家14代当主伊達種宗の陸奥国守護職の補任であったことが遺跡から読み取れます。

遺跡から見える梁川城跡の姿は、伊達氏の権威の高まりとともにその規模を拡張し、それと連動して領域の秩序の安定を図っていった姿を伝えています。また、室町時代から戦国時代前半にかけての伊達氏の精力的な動きが、伊達家の存続と勢力の拡大を生み出しています。これが伊達政宗の誕生へとつながっていくのです。